

普仙寺だより

<<

>>

第173号 平成21年12月



平成21年11月10日 第39回吉水流詠唱三河大会
アイプラザ岡崎で成果発表をする普仙寺吉水講員

第39回詠唱三河大会

去る11月10日、アイプラザ岡崎で開催された、第39回詠唱三河大会に参加し、「冬の御詠歌」をお舞をつけて発表しました。

舞

西郷 嘉寿美、岡田 さとえ、谷山 八千代、加藤 桂子

詠題

岡田 チエコ

お唱え

谷山 好江、神山 和子、杉浦 志づゑ、岡田 里見、岡田 命恵、
鈴木 とめ、白井 勝子、黒柳 花子、牧野 せい子、牧野 まつゑ、
西郷 信代、小林 みち子、谷山 きく、神山 盛二、藤田 みち枝、
杉本 かつ、杉浦 幸子、杉浦 きく子、牧野 正代、柴田 佳恵、
加藤 良光

(敬称略)

[参拝案内] 総本山知恩院 伝宗伝戒道場 満行式とお身拭式

浄土宗の僧侶には一生に2回の籠行(おこもり)があります。

第1回目の籠行(おこもり)を伝宗伝戒道場(でんしゅうでんかいどうじょう)といいます。

お身拭式(おみぬぐいしき)とは知恩院大殿の法然上人の御像を、御門跡自ら拭かれる式です。

期日

12月25日(金)

集合場所

豊橋駅新幹線改札前

集合時間

午前7時15分

日程

午前7時24分 新幹線こだま号乗車
午前9時30分 伝宗伝戒道場満行式
午前11時 大殿日中法要
正午 昼食
午後1時 お身拭式
午後4時5分 京都駅より乗車
午後5時27分 豊橋駅着 解散

申込締切

12月20日までに

費用

運賃は当日、個人で負担して下さい。

- 知恩院参拝費1,000円
- 新幹線京都往復運賃14,660円

参加案内・総本山知恩院 成人祝賀式

京都の知恩院では例年、新成人を祝う式を開催しています。普仙寺檀信徒または有縁の新成人の方にご参加頂きたくご案内します。

日時

平成22年1月17日(日)

会場

総本山知恩院(京都市東山区林下町)

対象

平成元年4月2日より平成2年4月1日までに生まれた方

日程

受付 午前9時
解散 午後3時

付添者

付き添いの方も式典に参加できます。

費用

知恩院の参加費用は要りません。

ありません。

申込用紙に必要事項を書いて普仙寺へ

平成21年12月25日

※写真をクリックすると拡大したものがご覧いただけます

去る11月27日、豊田市民会館大ホールにて、東海地区檀信徒大会が開催され、普仙寺からも19名が参加されました。大会では浄土門主・知恩院門跡猗下のご垂示を頂戴しました。

参加者の氏名は次のとおり。

(敬称略)

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

◇内容

1. 浄土日常勤行式
2. 法然上人御法語拝読
3. 住職の法話

◇法然上人御法語の予定

12月12日からは

- 前編第26章 光明攝取
- 前編第27章 親縁
- 前編第28章 来迎引接
- 前編第29章 対治慢心

浄焚式（じょうぼんしき）

12月31日（木） 午後9時より

古い塔婆・位牌・お札等お焚き上げします。

除夜の鐘（じょやのかね）

12月31日（木） 午後11時30分より

参加者は全員撞くことができます。

修正会（しゅしょうえ）

平成22年1月1日（金） 午前8時30分～9時

年頭のお勤めです。

参拝の方には元旦朱印と招福茶を差し上げます。

月並法要（つきなみほうよう）

平成22年1月8日（金） 午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。

住職説教（じゅうしょくせっきょう）

平成22年1月25日（月） 午後7時～8時

この日は、浄土宗の開祖法然上人の祥月忌日です。法然上人は建暦2年（1212）の正月25日の正午、大谷の禪房（現在の知恩院勢至堂の場所）にてご往生なされました。お年は、お釈迦様と同じ80歳でした。法然上人のご生涯を普仙寺本堂に掛けた絵伝を指しながらお説教させていただきます。